

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2023年 7月 19日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
滋賀県大津市馬場1丁目15番15号

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
大津板紙株式会社
代表取締役社長 熊本 吉喜

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項 の規定に基づき、 [事業者行動計画を策定 (変更)] したので、提出します。
[事業者行動報告書を作成]

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	大津板紙株式会社 代表取締役社長 熊本 吉喜
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	滋賀県大津市馬場1丁目15番15号

1 事業者の概要

事業所の名称	大津板紙株式会社								
事業所の所在地	滋賀県大津市馬場1丁目15番15号								
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	1	4	2	2	※ 産業分類・細分類名称を記載 板紙製造業			
事業の概要	段ボール原紙、その他加工原紙の製造・販売								
従業員の数	141	人	作業時間	24	時間/日				
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者							
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者							
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者							
主要な設備	ボイラ	6	台	熱源設備	0	台	照明設備	886	台
	コンプレッサ	9	台	空気調和設備	62	台	その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2021	年度	報告対象年度	2022	年度
	終了年度	2023	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

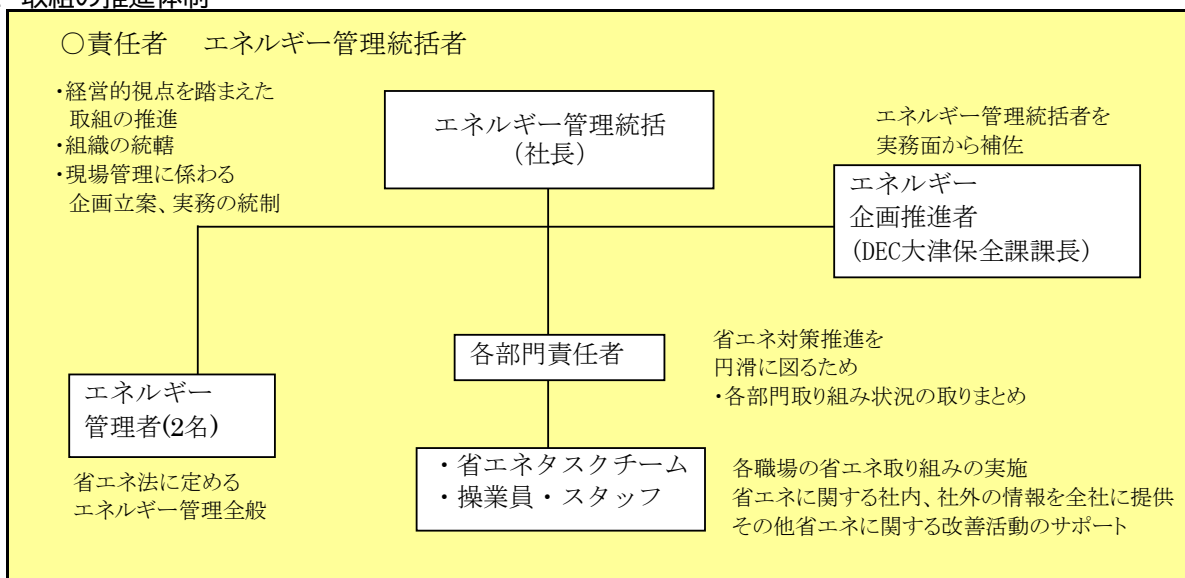
注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

大津板紙は板紙の製造会社として古紙のリサイクルにより社会が求める製品及びサービスと信頼を持続可能な形で提供しつつ、地球環境と調和した豊かな生活・文化・社会の創造を目指した活動を展開します。

- 1.自主的な環境保全活動を推進するため、環境マネジメントシステムの維持向上に努め、外部環境の変化に対応した環境リスク対策と、環境負荷の継続的改善を図ります。
- 2.CO₂排出量の削減を目指して、古紙の高度利用、省エネの推進向上によるリサイクルの推進、産業廃棄物の的確な分類、生物多様性の保全等に努め、地球環境保全並びに持続可能な循環型社会の形成に貢献します。
- 3.環境事故・クレームを予防するため、外部環境の変化に対応したリスクを先取りした環境保全活動を展開します。
- 4.社会や地域における環境保全への支援、協力活動を積極的に行い、社会に貢献します。また、地域住民や行政機関と積極的にコミュニケーションを図り、地域と良好な関係を維持します。
- 5.法令・社会規範・社内規則の遵守、並びに「倫理規定」に基づく行動の遵守を徹底し、社会から信頼される企業であり続けます。
- 6.環境方針を達成するために、事業活動を定期的に環境影響評価し、環境目標を設定して環境活動を推進します。また、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

・ガスタービン式CO ₂ エネルギー設備更新	温室効果ガス排出削減量 : 1,190 (t-CO ₂)
・石山物流センターへの太陽光発電システム導入	温室効果ガス排出削減量 : 113.3 (t-CO ₂)
・3次、4次熱回収機 1台化による省エネ	温室効果ガス排出削減量 : 140.4 (t-CO ₂)
・工場計装コンプレッサ更新による省エネ	温室効果ガス排出削減量 : 36.4 (t-CO ₂)
・高効率変圧器へ更新及び統合	温室効果ガス排出削減量 : 10.2 (t-CO ₂)
・清水ブースターポンプをIPMへ更新	温室効果ガス排出削減量 : 9.9 (t-CO ₂)
・アリーゲスタによるエア漏れヶ所対策による省エネ	温室効果ガス排出削減量 : 8.0 (t-CO ₂)
・工場内ディスク式システムトラップを省エネタイプ交換	温室効果ガス排出削減量 : 25.9 (t-CO ₂)
・プレス機電動機高圧化による専用変圧器停止	温室効果ガス排出削減量 : 11.2 (t-CO ₂)
・2号機No4ファンポンプインバータ更新	温室効果ガス排出削減量 : 7.3 (t-CO ₂)
・石山物流センター倉庫内水銀灯のLED化	温室効果ガス排出削減量 : 11.0 (t-CO ₂)

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	4MCT [®] ラバーフード [®] 外装断熱施工によって乾燥効率改善、製品歩留まり向上 CO2削減量:113.4 t-CO2	2021年度	完了
2	設備導入	D/Sコップレサ-吸排気改善による軸動力低減省エネ CO2削減量:17.1 t-CO2	2021年度	完了
3	設備導入	高効率変圧器へ更新 ・セパレータ用TR、2MCT用TR CO2削減量:7.2 t-CO2	2022,2023年度	2023年度予定
4	設備導入	建屋内吸排気バランス調整による蒸気ロス削減 CO2削減量:357.9 t-CO2	2022,2023年度	2022年度より継続実施中
5	設備導入	4号機蒸発能力向上対策(熱風ロール増設、ポケット内の通風確保) CO2削減量:215.9 t-CO2	2022,2023年度	2022年度より継続実施中

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>2020年度を基準年として年1%以上の省エネ(原単位ベース)達成を目指し、温室効果ガス低減に努めます。</p> <p>原単位 = $\frac{\text{温室効果ガス排出量(t-CO}_2\text{)}}{\text{生産量(t)}}$ で毎年1%削減</p> <p>なお、原単位の考え方は次の通りです。 温室効果ガス排出量は製品の生産量に大きく影響を受けるため、生産量を原単位の指標(分母)として設定しました。</p>	<p>2021年度を基準年として原単位ベースで年1%以上のCO₂排出量削減達成という目標に対し、2022年度は対前年度比2.5%良化しました。良化原因は電力使用量(関西電力)のCO₂排出係数(t-GJ)が下がった為です。</p>

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
		(2021)年度	(2022)年度	()年度		
原油換算エネルギー使用量	kL	34,439	35,245	33,853		
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	62,691	64,718	60,498		
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	62,691	64,718	60,498		
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	0	0	0		
CH ₄	t-CO ₂					
N ₂ O	t-CO ₂					
HFCs	t-CO ₂					
PFCs	t-CO ₂					
SF ₆	t-CO ₂					
NF ₃	t-CO ₂					
エネルギー等原単位の推移		0.2817	0.2875	0.2802		

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	265.92 kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告			
			(2021)年度	(2022)年度	(2023)年度	
再エネ電気設備での発電量	kWh	270,597	275,261	282,981		
上記のうち自家消費量	kWh	5,645	5,773	5,560		

(第4面)

6 事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減によりCO₂ネットゼロ社会づくりに貢献する取組

(1) 取組の内容およびその実績

取組の内容等	取組の実施状況
○古紙100%リサイクルを通じた低炭素社会づくりへの貢献 大津板紙では古紙100%リサイクルによる安価で良質な段ボール原紙の供給により、環境負荷の低い包装製品を社会に提供することで森林資源の確保や紙ゴミの減量に貢献する。	継続実施中
	CO ₂ 削減貢献量
	t-CO ₂

(2) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

目標および目標設定の考え方
目 標:安価で良質な段ボール原紙の安定供給による貢献を推進する 考え方:当社製造販売目標設定による

(3) 上記の取組にかかる目標の進捗に対する自己評価およびCO₂削減貢献量の算出根拠

目標の進捗に対する自己評価
古紙100%リサイクルによる安価で良質な段ボール原紙の供給を継続し、環境負荷の低い包装製品を社会に提供することで森林資源の確保や紙ゴミの減量に貢献しました。
CO ₂ 削減貢献量の算出根拠

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(2021)年	(2022)年度	()年度	()年度	()年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂	62,691	64,718	60,498			
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂	62,096	64,410	60,819			
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh	0.340	0.351	0.311			
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂						
クレジットの購入	t-CO ₂						
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1				
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	項目	単位	計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
				()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
	保有車輛の数	台						
	上記のうち 次世代自動車の数	台						
特記事項								

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	3R	産業廃棄物の分別、ゴミの分別による再利用を促進する	2021~ 2023年度	
2	環境マネジ メントシステム (EMS)	適正な貨物積載量の管理による燃費向上	2021~ 2023年度	
3				
4				
5				